（別添資料１）

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス　Will be	**支援プログラム**	作成日	7 年	2 月	24 日

法人（事業所）理念		子供達ひとりひとりの最善を考え、描く未来を目指せる環境を整備していく
支援方針		大人も子どもも隔てなく共に成長を目指して楽しみながら支援をしていきます。
営業時間		9 時　0 分から　18 時　0 分まで　送迎実施の有無　あり　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	・検温や心の状態にアプローチをしてその日の心身状態をチェックします。 ・おやつ提供やクッキング活動で「食」に関する関心を引き出します。 ・お買い物体験や公共施設利用、社会体験などで社会スキルの向上を図ります。
本人支援	運動・感覚	・運動遊びや自然遊びなど感覚遊びを通して五感を刺激した心と体の発達を目指します。 ・感覚を広範囲に広げて感覚の偏りを調整します。 ・協調運動遊びなどを通して生活に必要な運動能力の向上を行います。
本人支援	認知・行動	・始まりの会で日付の確認や曜日、季節、天気の確認をし数や日付、季節概念の習得を図ります。 ・季節にあった制作活動や季節ごとの外遊びを通して四季感覚を感じます。 ・視覚支援等を用いて自身で認知して行動する場面を支援します。
本人支援	言語 コミュニケーション	・絵カードやPECSを必要に応じて活用し環境理解と意思の伝達ができるように支援します。 ・「やりとり」を大切にすることで「聞く」「話す」にスポットを当ててコミュニケーションに繋げます。
本人支援	人間関係 社会性	・まずは、支援員との信頼関係つくりの為に、沢山寄り添いコミュニケーションを取ることで人間関係の土台を作ります。同年代の子との人間関係習得のためにも黒子になって仲介したり、活動の中で同じ興味や同じゴールを作って喜びを共有しながら人間関係、社会性を身に付けます。 ・一人一人寄り添ったやり取りをすることで子どもが思ったことを言葉や形にするといった大切な行動に繋げます。
家族支援		・日々の活動記録を分かりやすく詳しく記載して共有します。 ・お子さまと関わる時間が多い家族だからこそ与える影響は大きいという考えのもと負担にならないように送迎時や面談等で相談援助を行います。 ・自宅でも保護者等が適切な対応ができるように、不定期でペアレントトレーニング研修会を開催致します。
移行支援		・進級、進学の際や他サービス併用の際など関係機関との情報共有をしてご本人やご家族が困らないように支援します。
地域支援・地域連携		・地域の公共施設や公園などに出かけて地域資源を活用しながら地域への関心を高めたり、交流の場を作っていきます。 ・連絡会等、関係機関との情報共有を行い、ご本人やご家族が地域の中で生活できるよう支援を行います。
職員の質の向上		毎日のミーティングは勿論、定期的な療育研修や事例検討会を行う。
主な行事等		季節を感じることの出来るイベントや制作、例えば夏祭りやハロウィンイベント、誕生会など季節や節目に即して楽しみます。 お正月には日本の伝統を意識した古き良き遊びや神社参拝などを行います。